



日本福祉大学 教育実践研究センター開設記念

第1回オープンカレッジ

映像視聴とディスカッション

「みんなで跳んだ」をめぐって

教育実践の事例を通して、多様な授業のアプローチを考える。

ある中学校での教育実践に関わる映像を上映します。クラス対抗縄跳び大会に障害のあるクラスメイトを出場させるかどうかをめぐる生徒たちの激論・葛藤と決断の中に、現代の社会・教育・学校が抱えるさまざまな課題解決の方向が示されています。

この実践は朝日新聞やフジテレビで取り上げられ、書籍化(『みんなで跳んだ』滝田よしひろ 著・小学館、2001年)、さらにはテレビドラマ(「がっば先生」日本テレビ、2016年)も制作されています。また全国の小中学校で道徳の教材としても用いられています。

当日は、学校教育を学ぶ本学学生とともにディスカッションにご参加いただき、
授業研究についてともに考えます。

2018年 **10月8日**
(月・祝) 13:25～14:55

参加無料

定員200名

日本福祉大学
美浜キャンパス

410 教室
(講義棟4号館1階)

13:00 開場

13:25 開会挨拶

13:30 **第1部**
「みんなで跳んだ」の視聴とディスカッション

コーディネーター:

日本福祉大学教育実践研究センター センター長 山本敏郎
授業研究部門長 今井理恵

*本企画は、子ども発達学部 子ども発達学科 学校教育専修の2年生約100名が参加する公開授業として実施します。



山本敏郎センター長

14:40 **第2部 教育実践研究センターのご案内**

日本福祉大学教育実践研究センター 副センター長 鈴木庸裕

14:50 閉会挨拶

■お申し込み方法

以下のURLまたはQRコードからお申込ください

<https://www.n-fukushi.ac.jp/crep/form/index.html>



■アクセス

名鉄知多新線「知多奥田」駅下車
日本福祉大学美浜キャンパス410教室
(講義棟4号館1階)

駅から
会場まで
徒歩10分

日本福祉大学 教育実践研究センター

2018年4月
美浜キャンパス
に開設

“チーム学校”時代の教育・保育実践を強力にサポート。

日本福祉大学教育実践研究センターは、①教育者・保育者の資質向上のための講座、②教育保育に関わる研究成果の発信、③教育保育現場の課題解決に向けた支援・連携の拠点をめざして開設されました。

3つの部門で多彩な活動を計画しています

* 今後、オープンカレッジなどの企画についてはホームページ等でご案内します。

1 | 教育・福祉・心理の多職種連携を推進 学校福祉部門

教員とスクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーなどの多職種連携を推進するための実践モデルの開発や各種講座などを実施します。



2 | 大学教員の派遣など学校教育への協力 授業研究部門

地域の小中学校・高校・特別支援学校における教育実践研究に対して、本学教員の派遣を中心とした支援を行います。また高校における高大接続に関わる教育に協力します。



3 | 保育実践の協働的探究 保育実践研究部門

保育所／施設保育士、幼稚園教諭など、保育専門職に求められる実践研究を支援します。保育者が日々行っている実践を振り返りつつ、保育実践者と協働して保育実践の探求に取り組みます。



[日本福祉大学 教育実践研究センター]

日本福祉大学は、教員・保育士の養成に長年にわたって力を注いできました。また社会福祉士や臨床心理士といった教員・保育士と連携する専門職養成の実績も豊富です。2018年4月に開設した教育実践研究センターではこのような本学の実績を活かし、教育保育現場の先生方の課題解決や資質向上に役立つ支援活動を展開します。



日本福祉大学

〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田会下前35-6

TEL: 0569-87-2218 (平日10:00~17:00)

E-mail: kyo-syokujimu@ml.n-fukushi.ac.jp

(教職課程事務室内 教育実践研究センター担当)